

床版

補強工法の選定は、条件によって異なってくるため、安易に他の事業者の要領を横引きすることは好ましくありません。工法選定は、損傷原因や交通環境、長寿命化計画を踏まえて行います。床版の損傷原因についてみると、積雪寒冷地以外では、疲労によるひび割れの進行が補修や補強を必要とする主な原因となるのに対して、積雪寒冷地では塩害や凍害で床版上面の損傷が大きい場合もあります。通行止めの影響は、都市間の幹線道路と、ネットワークの充実した都市内や交通量の少ない道路では大きく異なります。長寿命化計画で、事業者毎に補修や補強をする橋梁の優先度を踏まえて、対処療法的な補修にとどめるのか、予防保全的な補強までを行うのかを整理しています。実際に補修や補強を行う際には、その組織の設計要領等がないか確認し、なければ以上の状況を踏まえた判断をすることが必要です。

	地方整備局			
	北陸 ¹⁾	中国 ²⁾	四国 ³⁾	九州 ⁴⁾
連続繊維シート接着工法	○			○
鋼板接着工法		○		○
床版下面増厚工法	○			○
床版上面増厚工法	○			○
増桁架設工法（縦桁増設工法）	○	○		○
床版打替工法・床版取替工法	○	○		○

【設計要領等に記載されている床版補強工法の選定パターン】

床版の補強工法選定

いくつかの道路管理者が公表している設計要領等に示されている、鉄筋コンクリート橋の劣化損傷に対する補修工法や補強工法の選定パターンを下表に示してあります。下表にある補修工法や補強工法がどのようなものであるかは、『RC橋、RC部材の補修、補修事例』に示してあります。

	地方整備局		自治体				
	中国 ²⁾	四国 ³⁾	福島県 ⁵⁾	山梨県 ⁶⁾	静岡県 ⁷⁾	愛知県 ⁸⁾	佐賀県 ⁹⁾
連続繊維シート接着工法			○	○		○	
鋼板接着工法			○	○		○	
外ケーブル工法等			○	○		○	
構造系の変更	○			○		○	
電気化学的防食工法		○	○		○		○

【設計要領等に記載されているRC橋、RC部材の補強工法の選定パターン】